

## すぎな愛育園きらきら 令和4年度 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

当園では、より良いサービスを提供するために、「児童発達支援ガイドライン」を  
もとに、保護者様のご意見をアンケートで伺いました。ニーズと課題を明確にしていくことで  
今後のサービス提供内容の充実と、支援の質の向上を目指してまいります。

### 《 保護者様からのご意見 》

項目	いただいたご意見	ご意見をふまえた対応
環境・体制整備	職員の配置数や支援内容も手厚いが、職員数が足りていないのではと感じることもある。	研修などを通じて、職員の専門性を高めてまいります。
適切な支援の提供	計画書は子どもの成長スピードに合わせて細かく作成されており、面談にも力を入れている。コロナで難しいと思うが、交流してほしい。	支援内容の更なる充実を目指します。保育園との交流再開を検討してまいります。
保護者様への説明等	おたより帳や電話などで細かいことまで連絡してもらえ安心する。 保護者の集まる機会がさらに増えて欲しい。	子育てサロン開催を継続し、懇談会や保護者参加の機会を増やす予定です。
非常時の対応	しっかりと訓練を実施していることで、緊急時に冷静に対応ができると感じる。	引き続き、必要に応じたマニュアルの作成と、訓練の実施をしてまいります。
満足度	子どもが「また行きたい」と言っていることが一番良い。 とても満足している。	ご家族、子どもたちの満足につながるよう今後も努力してまいります。

### 《 当園自己評価 》

項目	改善策および取り組み状況
環境・体制整備	子どもたちの安心・安全を守るため、丁寧な環境整備や修繕を行ってまいります。 職員の安定した採用と定着を目指します。
業務改善	各種アンケートなどでいただいた保護者様のご意見や、年度末に行う各職員の業務に対する反省・提案を基に、支援内容の改善を実施してまいります。 リモート実施も含め、園内外の職員研修を引き続き充実させていきます。
適切な支援の提供	年度初めのアセスメント、3か月ごとのモニタリングを元に個別支援の充実を図っています。 子どもたちが楽しく取り組めるような遊びの充実を引き続き行ってまいります。
関係機関や保護者様との連携	お子さんへのよりよい関わりのために、必要に応じ他機関と電話や対面で打合せを行っています。 保護者様とはおたより帳のほか電話や交換ノートを活用し、情報共有しています。
保護者様への説明責任等	感染状況を見ながら、懇談会や母親参加、父親参加を行ってまいります。 今後も必要な情報をタイムリーに保護者様に提供できるよう努めてまいります。
非常時等の対応	健康管理に配慮のいるお子さんには、看護処置マニュアルを作成しています。 お子さんと共に避難訓練を実施しています。 非常災害対策マニュアルの保護者様への周知を進めてまいります。